

学校だより

No. 40 令和7年2月3日

とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



冬の彩りと香り 浦川 友喜さん

有田っ子の元気の源の1つは、おいしい給食です!

1月24日から30日は、全国学校給食週間でした。学校給食は、明治22年山形県鶴岡市が発祥とされ、現在では小学校が100%、中学校が90%実施しています。有田小学校では、一週間の給食にテーマのある献立が登場しました。24日はふるさと食の日で、白身魚のごどうふ餡かけ、ほうれん草のゆうぜん和え、雪のおつゆ等、27日は6年生が家庭科の時間に考えた献立で、おからコロッケ、ほうれん草の佐賀海苔和え、鶏肉と白菜の中華スープ等、28日は給食レシピコンテストの入賞作品で、なんちゃってキッシュ、エリンギとバターの醤油炒め、大根のスープ等、29日が世界味巡り「ドイツ」料理で、ウインナーとマッシュポテト、フレンチサラダ、アイントプフ等でした。このように、おいしい給食をいただき、有田っ子は元気もりもりです。毎日、ありがとうございます。



ふるさと食の日メニュー



6年生が考えたメニュー



レシピコンテストメニュー



ドイツ料理メニュー

今年も有田っ子の力作が勢揃い!

先週木曜日に、今年度の有田小学校やきもの展を開催しました。ゲスト審査員に深海宗佑様を迎え審査をして頂きました。ありがとうございました。その結果、以下の有田っ子が入賞しました。入賞した有田っ子の皆さん、おめでとうございます。入賞した作品は職員室前に展示しています。

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
審査委員長賞	 T・Tさん	 K・Hさん	 K・Sさん	 N・Kさん	 K・Yさん	 T・Rさん
校長賞	 Y・Oさん	 O・Aさん	 O・Kさん	 O・Aさん	 F・Yさん	 T・Nさん
PTA会長賞	 S・Sさん	 F・Yさん	 N・Yさん	 T・Aさん	 K・Sさん	 S・Yさん

3年生が認知症サポーター教室参加しました！

先々週の福祉の授業に引き続き、今回は認知症サポーター教室に参加しました。これは、町健康福祉課が主催し、子ども達に認知症の方々への接し方を学ぶ機会を設定しました。

まず、認知症は病気の一つであり、治療薬はあるが完治するものでなく、進行を遅らせるものであることを学びました。次に、キャラバンメイトさんによる寸劇を観て、認知症の方にどのような声かけや手助けをするかを考えました。そして、子ども達が自分だったら、どんな声かけや手助けをするかについて話し合ったり演じたりしました。最後に、サポーター教室で学んだことを振り返ったり、アンケートに答えたりしました。町健康福祉課の方から、サポーターとしての認定証をいただきました。それには、接し方の7つのポイントとして「①まずは見守る②あわてずえがおで③声をかけるときは一人で④後ろから声を掛けない⑤やさしく話す⑥おだやかに、はっきりとした話し方で⑦相手のことをよく聞き、ゆっくり話す」ことが書かれていました。

3年生の子ども達は、今回の学びをいかして、相手の立場に立ってやさしく接すると思います。



病気の1つである認知症について学び、2つの劇「おばあちゃんの財布」、「安心して下さい、手伝います」を見ました。



自分がおばあさんやおじいさんだったら、どうするかを考え、友だちと話し合って、劇で演じてみました。

入学説明会と、新入学児体験を行いました！

先週の木曜日(30日)は、授業参観、やきもの展と、来年度の新入学児童の体験入学と保護者さんへの説明会を行いました。有田小学校に入学する新1年生は12名で、現在の1年生の授業を参観したり、交流を行ったりしました。保護者さんには、入学に関する説明をしたり授業を参観したりして頂きました。その中で、私からは是非、入学前にお子さんと通学路を歩いて、安全確認と家から学校までの時間の確認をお願いしました。来年度4月には、ピカピカの1年生が入学することを心待ちにしています。参加された保護者の皆様、年長児の皆さん、ありがとうございました。



教務主任が入学に向けた準備等を説明し、1年生が出来るようになったことを紹介し、手作りおもちゃで交流しました。